

フラッシュ開発ツールキットご使用上のお願い

フラッシュ開発ツールキット(Flash Development Toolkit)の使用上の注意事項を 連絡します。

- 740ファミリ QzROM版マイコンの書き込みを行う場合の注意事項

1. 該当製品

Flash Development Toolkit

V.3.05 Release 00 ~ V.3.07 Release 03、

V.4.00 Release 00、および V.4.00 Release 01

2. 内容

該当製品を使用して以下のQzROM版マイコンの内蔵ROMにプログラムを書き込む場合、機能設定ROMデータ*1への書き込みができません。

グループ	マイコン品種	機能設定ROMデータアドレス
7545	M37545G4, M37545G6, および M37545G8	FFDAh
7546	M37546G2 および M37546G4	FFD8h, FFD9h, および FFDAh
7547	M37547G2 および M37547G4	FFD8h, FFD9h, および FFDAh
7548	M37548G1, M37548G2, および M37548G3	FFD8h, FFD9h, および FFDAh
7549	M37549G1, M37549G2,	FFD8h, FFD9h, および FFDAh

- *1. 機能設定ROMデータには、電圧低下検出回路の有効無効などを決定するレジスタが配置されています。
機能設定ROMデータの詳細は、各マイコンのデータシートを参照ください。

3. 対策

該当製品を使用して内蔵ROMの書き込みを行う場合の暫定対策ソフトウェアを提供します。以下の窓口へご請求ください。

コンタクトセンタ csc@renesas.com

4. 恒久対策

以下のバージョンで改修しました。(2007年11月21日追記)

Flash Development Toolkit V.4.00 Release 02

Flash Development Toolkit V.3.07 Release 04

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。